

2023 年度ゼミ（演習 1）要覧

担当者名	森 あおい
演習テーマ	多文化主義の視点から読み解くアメリカ
演習の内容	<p>このゼミでは、アメリカの歴史を辿りながら、「建国の父」の系譜を見直し、人種やジェンダー、宗教、階級、環境等の視点からアメリカの多文化主義について考察します。研究対象として、小説、雑誌・新聞記事、映画や音楽など多様なメディアを取り上げます。</p> <p>演習 1 で扱う主なトピックは以下のとおりです。</p> <p>(1) 日米交流史：ヘボン博士と横浜</p> <p>(2) アメリカ建国の歴史とアメリカン・ドリーム：「独立宣言」と <i>Great Gatsby</i> (『グレート・ギャッツビー』) に見るアメリカの民主主義と格差社会</p> <p>(3) ピューリタニズムと魔女狩り： <i>The Scarlet Letter</i> (『緋文字』) を通して考える宗教とジェンダー</p> <p>(4) 西部開拓と「インディアン」強制移住法：アメリカの領土拡張と西部劇に見るマスキュリニティ（男性性）</p> <p>(5) 移民の増加と他者排除：差別に抗う文化の「ちから」</p> <p>(6) 奴隷制廃止運動から BLM 運動に見る人種差別：アフリカ系アメリカ人の文化とメディア表象に潜む差別意識</p> <p>授業ではトピックごとにディスカッションやプレゼンテーションを行う予定です。ゼミ生同士の積極的な意見交換を通して、固定観念に囚われない柔軟な思考力と想像力を養い、さまざまな視点からアメリカ文化を読み解いていきます。</p>
テキスト・参考書	<p>笹田直人他 『概説アメリカ文化史』 ミネルヴァ書房 2002.</p> <p>その他、随時資料を配布します。</p> <p>巽孝之他 『よくわかるアメリカ文化史』 ミネルヴァ書房 2020.</p>
成績評価の基準	プレゼンテーションを含む授業への参加度 30%、リアクション・ペーパー 40%、レポート 30%
校外実習	(<input checked="" type="checkbox"/> 実施する、実施しない)
校外実習を実施する場合、実習地・時期、個人負担額	沖縄、3 年次秋学期（予定）、10 万円程度。
選考方法	提出された書類の内容を総合的に判断して選考します。

小論文（テーマ、書式・枚数、提出期限・方法）	<p>①自己紹介(200字程度)、②ゼミの志望理由と、このゼミで果たすことができる役割(1000字程度)</p> <p>*小論文は、『「演習1」申込書』の「自己紹介(興味関心や好きな本など、自由記述)」欄に記載してください。</p> <p>提出日：5月25、26日</p> <p>提出方法：manabaのレポート機能(第一次募集申込受付)</p>
メールアドレス	aomori53@k.meijigakuin.ac.jp
説明会・オフィスアワー	<p>以下のように対面でゼミの説明会を開催します。</p> <p>(1)5月11日(木) 昼休み(12:35-) 821教室</p> <p>(2)5月19日(金) 昼休み(12:35-) 824教室</p> <p>ゼミの応募を考えている人は必ず出席してください。(事前申し込みの必要はありません。)</p>
履修済・履修中であることが望ましい授業	文化研究の基礎
2024年度に在外研究等で演習を開講しない可能性	(あり、 <input type="checkbox"/> なし)
備考	2025年度は、演習が開講されない可能性があります。